

警 察 署 協 議 会 会 議 録

大牟田警察署協議会

開催年月日時	令和元年12月11日 午後4時00分から 令和元年12月11日 午後5時30分まで	
開催場所	大牟田警察署 3階 会議室	
出席者	警察署協議会	会長以下6名
	警察署	署長、副署長、刑事管理官、総務課長 生活安全課長、地域課長、交通課長、会計課長 刑事第一課長、刑事第二課長、警備課長
議 事 概 要		
<p>【開会】（会長）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 大牟田市に居住する中村哲氏が銃殺された。 ○ 彼は長年、アフガニスタンで人道支援に携わり、荒れ果てた広大な土地を緑地化するなど大きな功績を挙げられた。 ○ 本日、福岡県警察の尽力で無事に中村氏の葬儀が執り行われていることから、一市民として大牟田警察署にお礼を言いたい。 ○ それでは令和元年第4回目の大牟田警察署協議会を開会する。 <p>【署長挨拶】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 今年の大牟田警察署の刑法犯の認知件数は、5年前の半分ほどにまで減少している。 ○ また昨日、今年3件目の交通死亡事故が発生しているが、交通死亡事故の発生件数も昨年より減少している。 ○ 全国に目を向けると、今年5月に神奈川県川崎市で通り魔殺人事件が発生しているが、被疑者は長年引きこもりの状態であった50歳代の男性で、80歳代の叔父と同居していたことから「8050問題」の典型例として周知された。 ○ 高齢世帯が多い大牟田市でも、この「8050問題」に起因する犯罪が発生する可能性は十分にある。 ○ また高齢者を狙ったニセ電話詐欺の予兆電話の連続発生など、30年程前にはあり得なかった事案が大牟田市で発生しているが、市民が住みやすい街だと実感できる大牟田市を目指し、大牟田警察署は様々な諸対策を講じて犯罪の抑止に繋げていくことにしている。 ○ 委員の皆様にあつては、本日の警察署協議会でも積極的に意見を出していただきたい。 		

議 事 概 要

【報告事項等】

1 総務課長

- 警察相談の日に伴う「出張相談所」の開設
- 第2回大牟田市との連絡会議の開催
- 大牟田犯罪被害者支援協議会の開催
- 柔道・剣道強化訓練の実施
- 地域行事への参加
- 警察安全相談業務及び遺失・拾得業務の現状

2 警備課長

- 台風接近に伴う警戒活動の実施
- 大牟田市総合防災訓練への参加
- 技能実習生に対する外国人講習の実施
- 三池港における合同サーチの実施
- 三池港テロ対策合同訓練の実施

3 地域課長

- 犯罪等抑止・検挙活動の推進
- 住民の安心感を醸成する情報発信活動の推進
- 若手警察官の指導・育成
- 110番受理状況

4 交通課長

- 交通事故の発生状況
- 交通教室、広報啓発活動の実施
- 交通違反の取締り状況
- 今後の取組

5 刑事管理官

- 性犯罪・窃盗犯罪の発生状況
- 主な事件の検挙状況
- ニセ電話詐欺の発生状況
- 選挙違反取締り結果
- 暴力団取締り状況・暴力団排除活動

6 生活安全課長

- 主な事件の検挙状況
- 有明海密漁取締り対策会議の開催
- 街頭防犯カメラの設置促進
- 大牟田地域安全パトロール出発式の開催
- ながら防犯の推進
- ニセ電話詐欺抑止対策の推進
- 年末年始特別警戒出動式の開催

議 事 概 要

【質疑・応答・要望】

- 委員から「報告であった大牟田市役所前で実施した大規模検問の結果について教えていただきたい。」旨の質問がなされ、交通課長から「飲酒運転等の交通違反の検挙には至らなかった。しかし検問を実施したことで飲酒運転の抑止に繋がったと思われる。」旨の回答があった。
- 委員から「密漁事案の発生及び検挙状況について教えていただきたい。」旨の質問がなされ、生活安全課長から「今年も高水準で発生をしているが、検挙も高水準を維持している。」旨の回答があった。
- 委員から「職務質問による検挙事例の報告があったが、どのような車両を不審車両とみなして職務質問をしているのか。」旨の質問がなされ、地域課長から「車種や車両に付いている傷、パトカーを見た時の運転者の反応や職務質問を実施する者の経験により不審か否かを判断している。」旨の回答があった。
- 委員から「報道された大規模検問のような交通取締りをする際には、事前に告知をしているのか。」旨の質問がなされ、交通課長から「原則として告知はしていないが、ホームページで事前に告知する場合もある。」旨の回答があった。
- 委員から「12月から道路交通法の一部が改正され、携帯電話を使いながらの運転の罰則が強化されたと聞いている。改正後、携帯電話を使いながら運転している人物を検挙しているか。」旨の質問がなされ、交通課長から「道路交通法改正後、運転中の携帯電話等の使用による違反行為の検挙は挙がっていない。厳罰化による抑止効果が出ていると思われる。」旨の回答があった。
- 委員から「報告の中で大牟田市との連絡協議会を実施したと聞いたが、防犯カメラの設置のため、市に対して補助金等を使うよう求めているかどうか。」旨の意見が出され、生活安全課長から「福岡県が女性や子どもの防犯対策に関する予算を来年度に計上していることから、それを利用するよう大牟田市に意見を提出している。」旨の回答があった。
- 委員から「アフガニスタンで活動中の日本人がテロ行為で殺害された報道を受け、大牟田市に居住している外国人は大丈夫なのか。」旨の質問がなされ、警備課長から「大牟田市では中国、ベトナム、韓国、フィリピンの国籍を持つ外国人が600名ほど居住している。彼らのほとんどは技能実習生として来日しており、性格は真面目である。日本で犯罪を起こす外国人の多くは生活への不安や社会での孤立が原因となっているので、今後も実習先の企業と連携して外国人講習を積極的に実施し、実態等を把握していく。」旨の回答があった。

【閉会】（会長）

以上で、令和元年第4回大牟田警察署協議会を閉会する。

